# 『「きみを愛する気はない」と言った次期 公爵様がなぜか溺愛してきます』の漫画 の感想レビューに関するアンケート調査 結果

#### ■アンケート調査概要

調査目的	『「きみを愛する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『「きみを愛する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます』を読んだことのある10代~50代の男女15名
調査期間	2025年10月23日~2025年10月24日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/kimi woaisurukihanaitoitta/

### ■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えて下さい。

Q2:『「きみを愛する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます』を実際に読んだ感想を教えて下さい。

Q1:年代と性別を教えて下さい。

10代男性	人0
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	0人
30代女性	0人
40代男性	4人

40代女性	6人
50代男性	5人
50代女性	人0

Q2:『「きみを愛する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます』の感想を教えて下さい。

「きみを愛する気はない」と言った次期公爵 特ましいですし、勢変したユリウスの態度にも動じなかったり、ほわほわしたお嬢様っぽいの になりました。はやくユリウスが改心して、エルサを溺愛するようになってほしいと思いました。 はで、ユルサに多います 1話~5話 た。 次期公爵様という立場なのですから、周りは彼自身ではなく彼の立場を見ている人たちばかり。そんな中でまったく裏表なく彼と対し、彼のために何ができるか考えてくれるヒロイン。一度愛する気がないと突き放したというのに。そりや溺愛してしまって当然ですよね。太陽のようなます 1話~5話 エルサの鈍感っぷりが面白かったです。セラフィーからイヤミを言われても、エルサはスルー。というか、社交界に出たことのなかったエルサからすると、それがイヤミとすら通じません。自覚なしにセラフィーからのイヤミを一つないで、セラフィーの動向です。お茶会ではレベッカの自もあったので、セラフィーはあれ以上強くしてしまった次期公爵様がなぜが溺愛してきます 1話~5話 にどのようなアブローチをしていくつもりなのか注目したいです。 作中に出てくるヤルモが本当に厄介な存在ですね。ユリウスに関してのいかがわしい噂話といと言えませんでした。しかしエルサに不満を行しているのでその言葉に惑わされない感じが素敵でよったのよりきながで溺愛してきます 6話~10話 セラフィーナと彼女の兄であるヤルモのせいで、せっかく良い方向に進み始めていたエルサらの特ちをしっかりと自覚することになりました。ただ、セラフィーナだけでなくヤルモもまだまだ2人に絡んできそうなので、今後が心配です。エルサに対してきらに想した姿める結果になって、心からホッとしました。ただ、セラフィーナだけでなくヤルモもまだまだ2人に絡んできそうなので、今後が心配です。エルサは良い女性であるものの、心配にもなりました。練真なところはいいのですが、悪意に気づかないところが問題といいましょうか。今のところレベッカやハンネスのサポートもあってトラブルには発展していませんが、毎回助けてくれるわけではありません。純真なところが見をしていませんが、の回じけてくれるけです。牙音を抱いていたユリウスから、完全な拒絶を示されました。とラフィーのブライドはズタズりになったでしょう。このまま素っているような女性ではないでしょうし、どのようなアクションを起こすのか注目したいまりまがなどが溺愛してきます 6話~10話 作べです。気がかりなのはセラフィーです。好意を抱いていたユリウスから、完全な拒絶を示されました。とラフィーのブライドはズタズりになったでしょう。このまま素っているような女性ではないでしょうし、どのようなアクションを起こすのか注目したいこう。この表のないと考慮がなんだか可愛いでする。でもエリウスの表情でしていると判断して心を閉ざしてしまう姿がなんだか可愛いですね。でもエリウスの表情でしていると判断して心を閉ざしてしまう姿がなんだか可愛いですね。でもユリウスの表情でしていると判断して心を閉ざしてしまう姿がなんだか可愛いですね。でもユリウスの素情でしていると判断して心を閉ざしてしまう姿がなんだか可愛いなんだか可愛いですね。でもこれていると考がなんだか可愛いてきないのです。こうないのでは、アグログログログログログログログログログログログログログログログログログログロ		
はい」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してきます 1話~5話 ようなまっすぐでかわいらしいヒロインは読者としても応援したくなります。 エルサの鈍感っぷりが面白かったです。セラフィーからイヤミを言われても、エルサはスルー。というか、社交界に出たことのなかったエルサからすると、それがイヤミとすら通じません。自覚なしにセラフィーからのイヤミを一蹴してしまうとうが笑えました。気になったのい」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してきまり 1話~5話 にどのようなアプローチをしていくつもりなのか注目したいです。 「きみを愛する気はない」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してきまり 1話~5話 である気はない」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してきまり 6話~10話 セカラスの仲がこしれてしまうので、その展開がかなり見ていて胸がドキドキしますね。しかし、エリサはエリウスのにとをちゃんと信じているのでその言葉に惑わされない感じが素敵では、これの気持ちの通じ合っている感じにさらにときめくこと間違いなしです。 セラフィーナと彼女の兄であるヤルモのせいで、せっかく良い方向に進み始めていたエルサへの支持った次期公爵 様がなぜか溺愛してきまり 6話~10話 エルサに対してらに見いを深める結果になって、心からホッとしました。ただ、セラフィーナだけでなくヤルモもまだまだ2人に絡んできそうなので、今後が心配です。 エルサに対してらに見いを深める結果になって、心からホッとしました。ただ、セラフィーナだけでなくヤルモもまだまだ2人に絡んできそうなので、今後が心配です。 エルサは良い女性であるものの、心配にもなりました。純真なところはいいのですが、悪意に気づかないところが問題といいましょうか、今のところレペカやハンネスのサポートもあってトラブルには発展していませんが、毎回助けてくれるわけではありますが、心配です。気がかりなのはセラフィーウまりまできます 6話~10話 にきみを愛する気はな いりような女性ではないでしょうし、どのようなアクションを起こすのか注目したいです。 「きみを愛する気はな なが心を痛めてしまう姿がとても興味深いです。完全にエルサがヤルモに対してうつつを抜いてしまう変がなんだか可愛いでする。でもユリウスの素晴らはいなぜか溺愛してきます 11話~15話 凝縮されている感じがするので、より彼に好感が持てる事間違いなしです。 愛する気はないと言っていた旦那様ですが、ついには土づくりを手伝ってくれるまでに。読	い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき	になりました。はやくユリウスが改心して、エルサを溺愛するようになってほしいと思いまし
ルー。というか、社交界に出たことのなかったエルサからすると、それがイヤミとすら通じま「きみを愛する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます。1話~5話 「きみを愛する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます。1話~5話 「きみを愛する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます。6話~10話 「たいましたのです。お茶会ではレベッカの目もあったので、セラフィーはあれ以上強くをエルサに告げるというとです。といるというなアプローチをしていくつもりなのか注目したいです。 「たいます」をエルサに告げ口してしまうので、その展開がかなり見ていて胸がドキドキしますね。しかし、エリサはユリウスのことをちゃんと信じているのでその言葉に惑わされない感じが素敵ですね。二人の気持ちの通じ合っている感じにさらにときめくこと間違いなしです。 セラフィーナと彼女の兄であるヤルモのせいで、せっかく良い方向に進み始めていたエルサとユリウスの仲がこじれてしまわないかハラハラしましたが、むしろユリウスがエルサへの気持ちを受する気はない」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきます。6話~10話 エルサに対してさらに想いを深める結果になって、心からホッとしました。ただ、セラフィーナだけでなくヤルモもまだまた2人に絡んできそうなので、今後が心配です。 エルサは良い女性であるものの、心配にもなりました。練真なところはいいのですが、悪意に気づかないところが問題といいましよりよう。今のところレベッカやハンネスのサポートもあってトラブルには発展していませんが、毎回助けてくれるわけではありません。純真なところは長所でもありますが、心配です。気がかりなのはセラフィーです。好意を抱いていたユリウスから、完全な拒絶を示されました。セラフィーのブライドはズタズタになったでしょう。このは、野家とでも、おものとエルサにスキンシップする場面があるのですが、それを見てしまったユリウスが心を痛めてしまう姿がとても興味深いです。完全にエルサがヤルモに対してうつを抜かていると判断して心を閉ざしてしまう姿がなんだか可愛いですね。でもユリウスの素晴らいなどでする。11話~15話 「きみを愛する気はないと言っていた旦那様ですが、ついには土づくりを手伝ってくれるまでに。読を縮されている感じがするので、より彼に好感が持てる事間違いなしです。	い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき	かり。そんな中でまったく裏表なく彼と対し、彼のために何ができるか考えてくれるヒロイン。 一度愛する気がないと突き放したというのに。そりゃ溺愛してしまって当然ですよね。太陽の
にいと言った次期公爵 様がなぜか溺愛してきます。6話~10話 をエルサに告げ口してしまうので、その展開がかなり見ていて胸がドキドキしますね。しかし、エリサはユリウスのことをちゃんと信じているのでその言葉に惑わされない感じが素敵ですね。二人の気持ちの通じ合っている感じにさらにときめくこと間違いなしです。 セラフィーナと彼女の兄であるヤルモのせいで、せっかく良い方向に進み始めていたエルサとユリウスの仲がこじれてしまわないかハラハラしましたが、むしろユリウスがエルサへの気持ちを愛する気はない」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してきます。6話~10話 エルサに対してさらに想いを深める結果になって、心からホッとしました。ただ、セラフィーナだけでなくヤルモもまだまだ2人に絡んできそうなので、今後が心配です。 エルサは良い女性であるものの、心配にもなりました。純真なところはいいのですが、悪意に気づかないところが問題といいましょうか。今のところレベッカやハンネスのサポートもあってトラブルには発展していませんが、毎回助けてくれるわけではありません。純真なところは長所でもありますが、心配です。気がかりなのはセラフィーです。好意を抱いていたユリウスへから、完全な拒絶を示されました。セラフィーのプライドはズタズタになったでしょう。このまま黙っているような女性ではないでしょうし、どのようなアクションを起こすのか注目したいです。 作中でヤルモがエルサにスキンシップする場面があるのですが、それを見てしまったユリウスが心を痛めてしまう姿がとても興味深いです。完全にエルサがヤルモに対してうつつを抜かした言言と次期公爵 様がなぜか溺愛してきます 11話~15話 凝縮されている感じがするので、より彼に好感が持てる事間違いなしです。 愛する気はないと言っていた旦那様ですが、ついには土づくりを手伝ってくれるまでに。読	い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき	ルー。というか、社交界に出たことのなかったエルサからすると、それがイヤミとすら通じません。自覚なしにセラフィーからのイヤミを一蹴してしまうところが笑えました。気になったのはセラフィーの動向です。お茶会ではレベッカの目もあったので、セラフィーはあれ以上強く言えませんでした。しかしエルサに不満を抱いていることは間違いないでしょう。今後エルサ
「きみを愛する気はない」と言った次期公爵 持ちをしっかりと自覚することになりましたし、体調を崩した自分を献身的に看病してくれた ます 6話~10話 エルサに対してさらに想いを深める結果になって、心からホッとしました。ただ、セラフィーナ だけでなくヤルモもまだまだ2人に絡んできそうなので、今後が心配です。 エルサは良い女性であるものの、心配にもなりました。純真なところはいいのですが、悪意に気づかないところが問題といいましょうか。今のところレベッカやハンネスのサポートも あってトラブルには発展していませんが、毎回助けてくれるわけではありません。純真なところは長所でもありますが、心配です。気がかりなのはセラフィーです。好意を抱いていたユリウスから、完全な拒絶を示されました。セラフィーのプライドはズタズタになったでしょう。この まま黙っているような女性ではないでしょうし、どのようなアクションを起こすのか注目したいです。 作中でヤルモがエルサにスキンシップする場面があるのですが、それを見てしまったユリウスが心を痛めてしまう姿がとても興味深いです。完全にエルサがヤルモに対してうつつを抜いしき言った次期公爵 様がなぜか溺愛してきます 11話~15話 疑縮されている感じがするので、より彼に好感が持てる事間違いなしです。 愛する気はないと言っていた旦那様ですが、ついには土づくりを手伝ってくれるまでに。読	い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき	をエルサに告げ口してしまうので、その展開がかなり見ていて胸がドキドキしますね。しかし、エリサはユリウスのことをちゃんと信じているのでその言葉に惑わされない感じが素敵で
に気づかないところが問題といいましょうか。今のところレベッカやハンネスのサポートもあってトラブルには発展していませんが、毎回助けてくれるわけではありません。純真なところは長所でもありますが、心配です。気がかりなのはセラフィーです。好意を抱いていたユリウスから、完全な拒絶を示されました。セラフィーのプライドはズタズタになったでしょう。このまま黙っているような女性ではないでしょうし、どのようなアクションを起こすのか注目したいです。   作中でヤルモがエルサにスキンシップする場面があるのですが、それを見てしまったユリウスが心を痛めてしまう姿がとても興味深いです。完全にエルサがヤルモに対してうつつを抜い」と言った次期公爵様がなぜか溺愛してきまず 11話~15話   経縮されている感じがするので、より彼に好感が持てる事間違いなしです。   愛する気はないと言っていた旦那様ですが、ついには土づくりを手伝ってくれるまでに。読	い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき	エルサに対してさらに想いを深める結果になって、心からホッとしました。ただ、セラフィーナ
「きみを愛する気はない」と言った次期公爵 はい」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき はいところは、ちゃんとエルサ本人に嫉妬した事実を告げる部分です。ユリウスの素直さが ます 11話~15話 凝縮されている感じがするので、より彼に好感が持てる事間違いなしです。 愛する気はないと言っていた旦那様ですが、ついには土づくりを手伝ってくれるまでに。 読	い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき	に気づかないところが問題といいましょうか。今のところレベッカやハンネスのサポートも あってトラブルには発展していませんが、毎回助けてくれるわけではありません。純真なとこ ろは長所でもありますが、心配です。気がかりなのはセラフィーです。好意を抱いていたユリ ウスから、完全な拒絶を示されました。セラフィーのプライドはズタズタになったでしょう。この まま黙っているような女性ではないでしょうし、どのようなアクションを起こすのか注目したい
	い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき	

#### 様がなぜか溺愛してき |それにしても、ヒロインみたいなのがご主人様だと仕えている人たちも楽しいはず。だって農 ます 11話~15話 業はもちろん、チャリティーバザーとなんでも自分が主となってやってくれるのですから。 トラブルもありましたけど、それがかえって二人の距離を縮めてくれたような気がします。実 |際、ユリウスがエルサを愛していることを自覚出来たのもそのおかげのようなもの。ユリウス 「きみを愛する気はな から愛を囁かれ、エルサの方にも慣れない感情が芽生えていくところが良かったです。気が い」と言った次期公爵 かりなのはヤルモですね。ユリウスに悪意はなかったわけですが、ヤルモにとってはショック 様がなぜか溺愛してき な出来事だったでしょう。それ故に、ヤルモはユリウスに対して良からぬ感情をいまだ抱き ます 11話~15話 続けています。どのような搦め手でユリウスを攻めるのか注目したいです。 本当にユリウスの心配りの部分はすごく魅力に溢れていますね。ある時、エルサを連れてク 「きみを愛する気はな レーサ地方に視察に行くことになるのですが、泊まる部屋でダブルベッドを用意されてしまう 展開には驚きましたね。一緒に寝るわけにもいかないのでユリウスがエルサにベッドを譲っ い」と言った次期公爵 てあげる姿など本当に彼の優しさが凝縮されています。でもその事で、エルサの気持ちも 様がなぜか溺愛してき ます 16話~20話 色々と思い悩んでいくのでその部分も面白いです。 結婚って仕事と違って単純に割り切れるものではなし。契約結婚って大変ですね。決してそ 「きみを愛する気はな ういう仲でもないのに一つベッドで寝ることになったり、って一緒に寝ましょうとかヒロインが い」と言った次期公爵 天真爛漫過ぎる。でもなんだかんだあって距離が近づいてきたと思ったのに、契約結婚って 様がなぜか溺愛してき ます 16話~20話 いうのが鎖となって重くのしかかってくるとは。いつも笑顔でいてもらいたいものです。 面白い展開になってきました。ヤルモはエルサに対して特別な感情を抱いてしまったように 思います。するとヤルモはエルサに、妹のセラフィーはユリウスに惚れてしまったということ。 つまり兄妹揃って横恋慕してしまったということに。つくづく因果な兄妹だなって笑ってしまい 「きみを愛する気はな い」と言った次期公爵 ました。気になったのはユリウスとエルサの関係です。レベッカが家出してくるというトラブル 様がなぜか溺愛してき はあったものの、これがかえって互いを意識させました。結婚初日にユリウスの作った壁が ます 16話~20話 そろそろ壊れそうで注目したいです。 作中、社交界のシーンが描かれるのですがそこに登場するユリウスの母マイヤの姿に圧倒 「きみを愛する気はな されました。とにかくユリウス同様美しさという部分に磨きがかかっている感じでたまりませ い」と言った次期公爵 んね。やっぱり貴族だという事で所作一つ一つに気を払っている感じがマイヤの姿から伝わ ります。あと社交界独特の趣も感じられますし、登場人物たちが牽制しあっている雰囲気も 様がなぜか溺愛してき ます 21話~23話 窺えて非常に興味深いです。 プチトマトを収穫しながら一生懸命ユリウスの名前を呼ぶ練習をするエルサもかわいかった ですし、その後練習の甲斐あってエルサに名前呼びで見送ってもらえたユリウスが隠しきれ 「きみを愛する気はな ない喜びを噛みしめている表情も微笑ましくて、もう夫婦なのにとても初々しい2人を見て、 ほっこりした気分を味わえました。そんな様子を優しく見守っているロイアス家の使用人たち い」と言った次期公爵 様がなぜか溺愛してき の姿も描かれていたので、自分も使用人になって間近で2人の関係を見守りたくなりまし ます 21話~23話 孤児達の勘違いぶりが笑えました。確かに孤児達の言う通りなんですよね。孤児達がもう少 「きみを愛する気はな し大人だったら男女の機微に気づけたかもしれませんけど、今の彼らにそれを求めるのは 無理と言えるでしょう。エルサ達の不仲説を一生懸命唱える姿が笑えました。気がかりなの い」と言った次期公爵

様がなぜか溺愛してき

ます 21話~23話

## 漫画全参『部屋

はラストシーンです。まさかエルサが誘拐されてしまうとは。すでにかなり遠くまで移動してい

るようですし、無事見つけられるのか心配になりました。

by ㈱グリュックス